

平成25年度第4回団体連絡会議事次第

1. 日時：平成26年3月20日（木）14：00～16：00

2. 場所：（一社）日本建材・住宅設備産業協会 A・B 会議室

3. 議題

(1) 挨拶

一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会 専務理事 富田育男…………… 14:00～14:15

(2) 講演

講演テーマ①「中古住宅流通・リフォーム推進に係る最近の施策動向」

国土交通省 住宅局 住宅生産課

住宅瑕疵担保対策室 企画専門官 谷山 拓也 氏…………… 14:15～15:00

講演テーマ②「標準化戦略について」

経済産業省 産業技術環境局 基準認証政策課

政策企画委員 黒田 浩司 氏…………… 15:00～15:40

(3) 団体会員からのご報告・案内…………… 15:40～15:50

①「工場塗装ラインにおける塗装・塗料管理ハンドブック 改訂版」

「工場における塗装・塗料管理セミナー」案内

一般社団法人 日本塗料工業会

②「旭川暴露試験場の開設について」

一般財団法人日本ウエザリングテストセンター

(5) 建産協からの報告・他…………… 15:50～16:00

平成26年度 団体連絡会の開催スケジュール

第1回 6月17日（火）

第2回 9月18日（木）

第3回 12月10日（水）

第4回 3月20日（金）

(配布資料)

団連25-4-1 平成25年度第4回団体連絡会議事次第

団連25-4-2 「中古住宅流通・リフォーム推進に係る最近の施策動向」

「長期優良住宅化リフォーム推進事業」

団連25-4-3 「標準化戦略について」

(別紙・別冊)

- ・「工場塗装ラインにおける塗装・塗料管理ハンドブック 改訂版」 一般社団法人 日本塗料工業会
「工場における塗装・塗料管理セミナー」案内
- ・「旭川暴露試験場の開設について」 一般財団法人 日本ウエザリングテストセンター
- ・「PVC news No.88」 塩化ビニル環境対策協議会

平成25年度第4回団体連絡会開催報告



平成 26 年 3 月 20 日(木)、平成 25 年度第 4 回団体連絡会が建産協会議室にて 30 団体等 45 名の出席者のもと開催された。

まず富田専務理事の主催者挨拶の後、国土交通省 住宅局住宅生産課住宅瑕疵担保対策室 企画専門官 谷山拓也氏より「中古住宅流通・リフォーム推進に係る最近の施策動向」の講演があった。続いて、経済産業省 産業技術環境局基準認証政策課 政策企画委員 黒田浩司氏より「標準化戦略について」と題する講

演があった。最後に団体会員から事業案内があった。

講演1：中古住宅流通・リフォーム推進に係る最近の施策動向



講師：国土交通省 住宅局住宅生産課住宅瑕疵担保対策室

企画専門官 谷山拓也氏

1. 中古住宅・リフォーム市場
2. 中古住宅に係る課題
3. 施策の方向性
4. 取り組み状況
5. 主な支援措置

全住宅流通量に占める既存住宅流通量シェアの推移と国際比較を示し、既存住宅の流通が欧米に比べ低いことを示した。また住宅リフォームの市場規模が平成 24 年で約 6.73 兆円であることを説明した。

次に日米の住宅投資額累計と住宅ストック資産額を示し、アメリカでは投資額に見合う資産額が蓄積されているのに対し、日本は投資額の累積を約 500 兆円下回る資産額にしかっていない現状の説明があった。さらに、日本の住宅ストックには耐震化・省エネルギー化が必要な住宅が多数存在していることを明示し、これに対応することが資産価値の向上に結び付くと説明した。

続いて、建物評価の改善と中古住宅流通促進により、ライフサイクルの中での住み替え促進の必要性を説き、リフォームによる長期優良住宅認定制度、住宅履歴情報、建物評価手法の見直し、既存住宅向け瑕疵保険、長期優良化リフォームに対する補助など多くの取り組みを示した。

講演2: 標準化戦略について



講師：経済産業省 産業技術環境局基準認証政策課

政策企画委員 黒田浩司氏

1. 標準化の重要性の高まり
2. 標準化戦略の重要性
3. 最近の標準化政策について

まず、ISO、IEC、ITU など、国際標準化機関について説明した後、太陽電池性能評価方法、有機 EL 照明の材料評価技術など多様な新産業分野において標準化を活用する流れが国際的に加速していることをあげ、国際標準化への取り組み強化の重要性を産業用押ボタンスイッチやSuicaカードの事例などを挙げて説明した。

国際標準化への対応として官民連携した標準化戦略の強化、日本再興戦略での位置付け、トップスタンダード制度の活用や JIS の高機能化の促進など世界に通用する認証基盤の必要性を説いた。また次世代標準化に必要な人材育成や標準化関連予算措置の強化、平成 26 年度国際標準化委託事業、基準認証行政組織体制の見直しや 3 月 3 日に実施した茂木経済産業大臣主催の標準化官民戦略会議など多くの取り組みが紹介されて、国際標準化戦略の重要性を説明した。

団体会員からの事業案内



一般社団法人日本塗料工業会 若林英樹氏

- ・「工場塗装ラインにおける塗装・塗料管理ハンドブック 改訂版」
- ・「工場における塗装・塗料管理セミナー」案内

一般財団法人日本ウエザリングテストセンター 相沢幸一氏

- ・「旭川暴露試験場の開設について」



建産協からの報告・他

- ・平成 26 年度団体連絡会の開催予定日

第 1 回 6 月 17 日 (火)

第 3 回 12 月 10 日 (水)

第 2 回 9 月 18 日 (木)

第 4 回 3 月 20 日 (金)

(※建産協ホームページ内の会員専用コーナーより関連資料がご覧いただけます。)